

Elazzio

SEAT COVER



TOYOTA

PORTE

SPADE

専用シートカバー取付説明書

Clazzio

SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関する
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

…>03-04

シートカバー装着前の注意事項

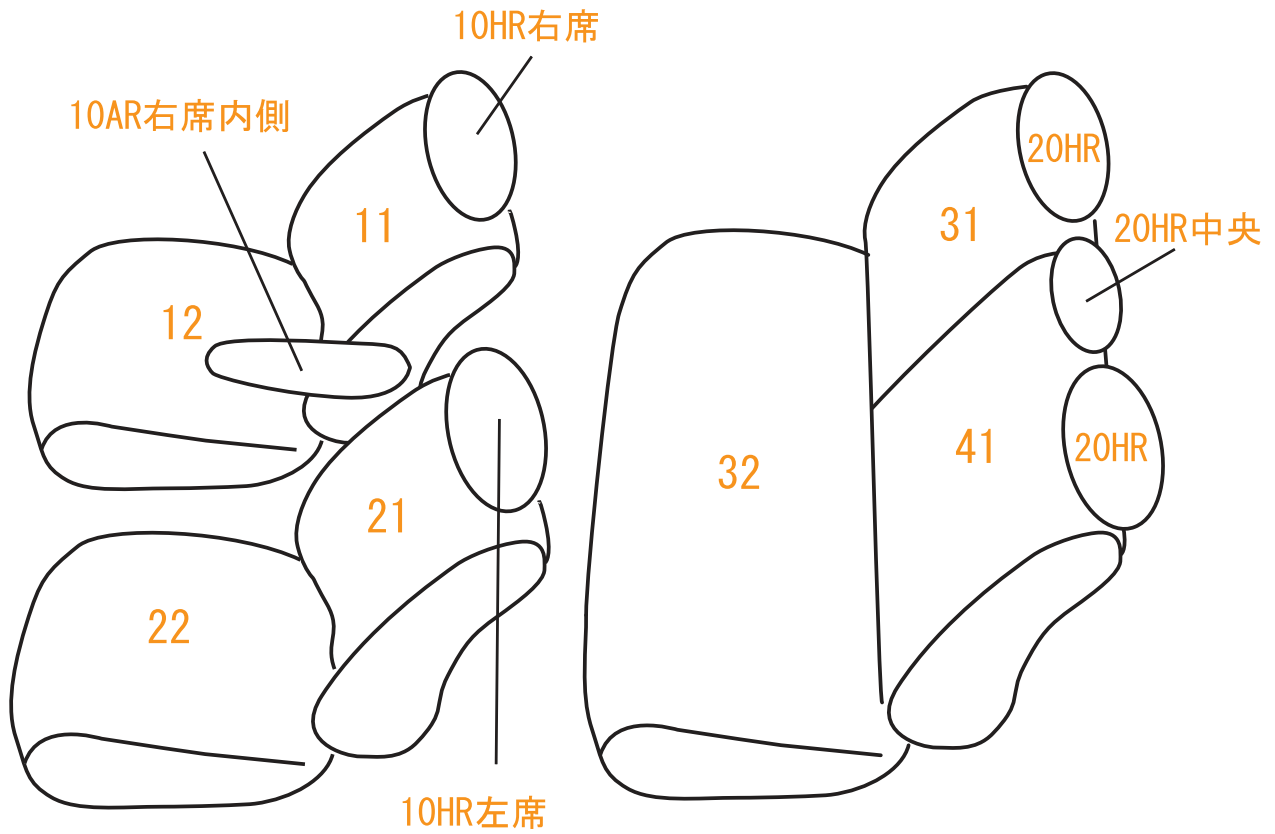
…>05-22

シートカバーの装着方法

…>23-24

アフターサービスと生地別メンテナンス方法

本製品シート形状とパーツの名称



- ① ソケットレンチ
- ② クラッツィオ 専用ヘラ (付属)

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品 交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品 交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。

警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応の縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及ぶか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化 変形 変色の原因となります。また、高温、多湿のところ放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1～2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバー(スエードタイプ・本革パンチングタイプ・ECTクラツィオ・アルカンターラセクション)の背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は生地が伸びにくいいため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされると、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輻への損傷、車輻の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取り付けを行ってください。
またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

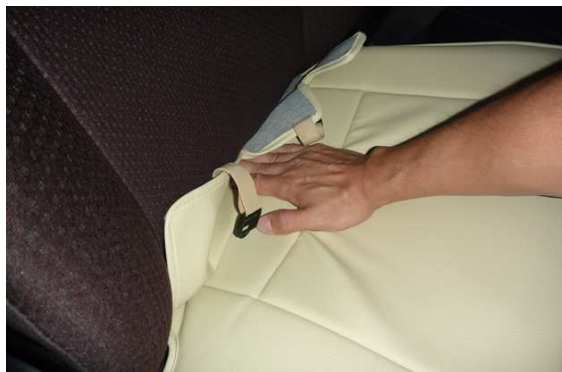
TEL 072-330-8000

Step 1

…> 1 列目運転席座面の装着方法



- 1 カバー装着前に、背もたれ背面から底面を覆っている生地を外します。生地はシート底面にゴムで固定されています。



- 4 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 2 サイドエアバッグ装着車は、図のマジックテープを外し、黄色の配線を矢印の方向へかわしておきます。



- 5 入れ込んだ生地を後ろ側から引き出します。
※シートヒーター装着車は、○部の配線をカバーのスリット位置でかわします。
※サイドエアバッグ装着車は、2番の配線にカバーがかぶらないようにかわします。



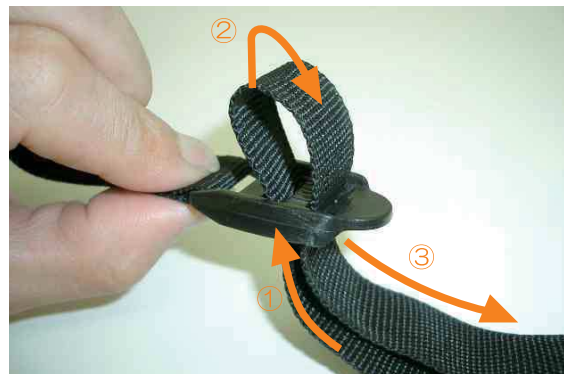
- 3 シートのラインからずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



- 6 カバー外側面の生地を、シートとプラスチック部の隙間に入れ込みます。内側面の生地も同様に入れ込みます。



7 シートベルト部の隙間にも生地を入れ込みます。



10 ベルトの通し方は、図の①～③の順番にベルトをバックルに通し、引く事でベルトが締め固定されます。



8 カバー前側に付いているベルトをシートの底面を通し、後ろ側へ引き出します。



11 ベルトを固定するとこのようになります。



9 引き出したベルトは、5ページ5番で引き出した生地が付いているバックルに通し固定します。



12 カバーのラインを整え、1列目運転席座面の完成です。

Point

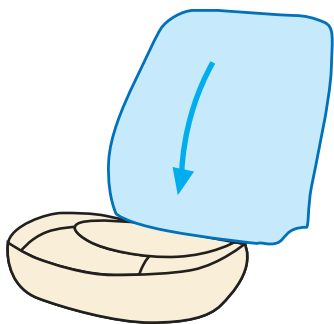


付属のシートカバー 取付補助ビニールの使用方法

背もたれ部分のシートカバーを装着する際、付属のビニールを使用するとシート本体とシートカバーの摩擦を軽減しスムーズに作業ができます。

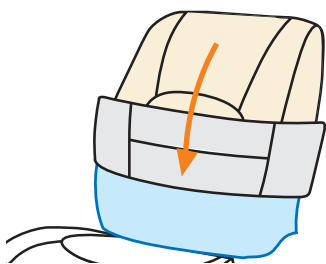
※ベーシックシリーズには取付補助ビニールは付属していません

①



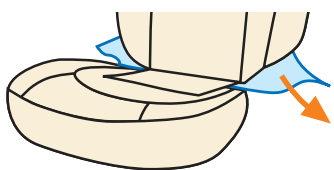
背もたれ部分のシートカバーを装着する前に、付属のビニールを被せます。この際、後で補助ビニールを引っ張り出しやすいように、カッターで両サイドに切り込みを入れておきます。

②



背もたれのシートカバーをシートラインに合わせて被せます。

③



シートカバーをしっかりと被せることが出来たら、ビニールを引っ張り取り外します。



1 始めにアームレストを取り外します。側面に付いているキャップを取り外すと中にボルトがあります。



2 ソケットレンチを使用し、ボルトを外すとアームレストが取り外せます。



3 カバー側面に付いているファスナーを開いた状態で、シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



4 ヘッドレストの台座を取り出します。まず台座の片側のフチに生地をしっかりと入れ込みます。



7 入れ込んだ生地を後ろ側から引き出します。
※シートヒーター装着車は、○部の配線をカバーのスリット位置でかわします。
※サイドエアバッグ装着車は、2番の配線にカバーがかぶらないようにかわします。



5 生地伸びを利用して台座を取り出します。



8 図の①～③の順番に側面の生地をシートに馴染ませるようにしながら、カバーのラインを整えます。



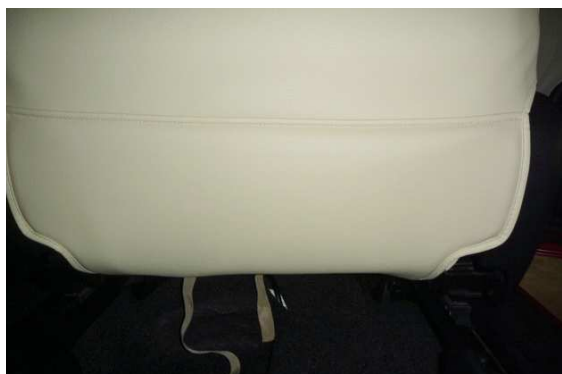
6 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



9 5ページ1番で外した生地を、カバーの内側へ入れ込みます。



10 カバー両側面のファスナーを、生地同士を内へ寄せながら閉じます。



13 カバー背面下部の生地に付いているゴムに付属のS字フックを取り付けシート底部に固定します。



11 閉じたファスナーの余りは、カバーの内側へ入れ込みます。



14 カバーのラインを整え、1列目運転席背もたれの完成です。

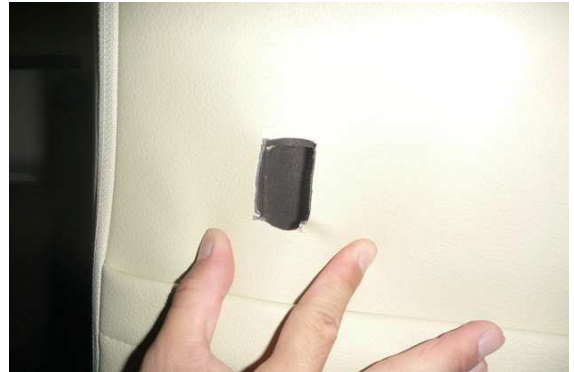


12 8ページ7番で引き出した生地と背もたれ背面の生地を、マジックテープで固定します。

※1列目運転席背面にあるフック部分には穴あけ加工がされておられません。
カバーを加工すれば使用することが可能ですが、穴あけ加工は自己責任で
お願いします。



1 フックを出した状態でヘラなどを使用し、
図の○位置にあるツメを起こします。



4 付けた印に沿ってカバーを切り抜きます。
生地を切り抜く際は、シート本体を傷付け
ないように注意して下さい。



2 ツメを起こしながらフックを手前に引くと
シートからフックが外れます。



5 穴あけ加工した部分にフックを押し込み、
元に戻します。①先にフックの上側のツメ
を引っ掛け、②下側を押し込むようにして
下さい。



3 カバー装着後、フックが固定されていた穴
位置を確認して、穴のフチに沿って印を付
けます。



6 最後にフックを軽く引っ張り、確実に固定
されているか確認して下さい。

Step 3

…> 1列目助手席座面の装着方法



- 1 カバーを裏返した状態で、シートのラインに合わせてかぶせます。



- 4 カバー外側面の生地を、シートとプラスチック部の隙間に入れ込みます。内側面の生地も同様に入れ込みます。



- 2 シートのラインからずれないように、カバーをかぶせます。



- 5 カバー両側面の背もたれ付け根付近の生地にはゴムが付いていますので、付属のS字フックを取り付け、図のようにシートの隙間に入れ込みます。



- 3 カバー前側に付いているプラフックをシートに直接引っ掛け、固定します。



- 6 入れ込んだ生地が付いているゴムを、シート底面から取り出し、シート底面の金属部分にS字フックで固定します。
(図はシート前側から見た底面です)



7 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



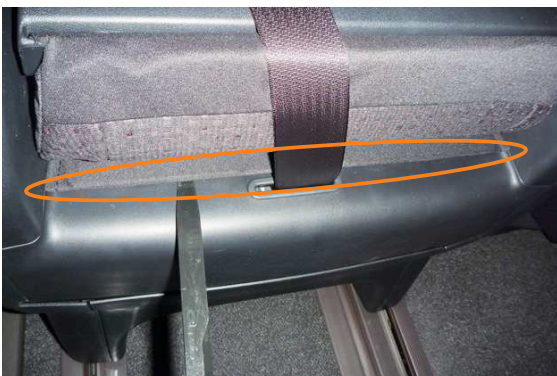
10 8番で引き出した生地には、板状のプラスチックが付いていますので、ヘラなどを使い、9番の○部の隙間に生地ごと巻き込むように入れ込みます。



8 入れ込んだ生地を後ろ側から引き出します。



11 正しく固定すると、このようになります。



9 座面後ろ側の○部にカバーを固定します。



12 カバーのラインを整え、1列目助手席座面の完成です。

Step 4

…> 1列目助手席背もたれの装着方法



- 1 カバー背面に付いているファスナーを開いた状態で、肩口から出ているシートベルトの内側を通し、シートのラインに合わせカバーをかぶせます。



- 4 肩口のシートベルト台座の隙間に生地を入れ込みます。



- 2 運転席側と同様にヘッドレストの台座を取り出します。



- 5 生地を入れ込むと、図のようになります。



- 3 カバー背面に付いているファスナーを閉じます。



- 6 背もたれを前側に倒し、背面のテーブルの隙間に生地を入れ込みます。



7 生地を入れ込むと、図のようになります。



10 9番の作業を横から見た図です。シートの前側から後ろ側へマジックテープを引き出して下さい。



8 背もたれ付け根部分の生地もシートの間隙に入れ込みます。



11 背もたれと座面の間隙に生地を入れ込みます。



9 カバー両側面の生地には長めのマジックテープが付いています。マジックテープをシートのヒンジ部の隙間を通し、後ろ側へ引き出します。



12 入れ込んだ生地を後ろ側から引き出します。



- 13 引き出した生地が付いているマジックテープと、14ページ9番で引き出したマジックテープを固定します



- 14 正しく固定すると、このようになります。



- 15 カバーのラインを整え、1列目助手席背もたれの完成です。



- 1 中央席用のシートベルトバックルを外します。シートが付いているゴムで固定されていますので外して下さい。
※外したゴムはカバー装着後は使用しません。



- 2 もう一方のシートベルトバックルも同様にゴムから外します。



- 3 座面を持ち上げるようにして、図の○部分にあるツメの固定を外します。



- 4 シートの後ろ側を引き上げながら手前に引いて、シート後ろ側の固定を外します。外したシートを作業のしやすい場所に移動させます。
※移動の際には車体にキズを付けないよう注意して下さい。



- 5 シートの後ろ側は図のようなカギ状のパーツで車体にひっかけるように固定されています。



- 6 車体側の○部分にシートのカギ状のパーツが引っ掛けられています。



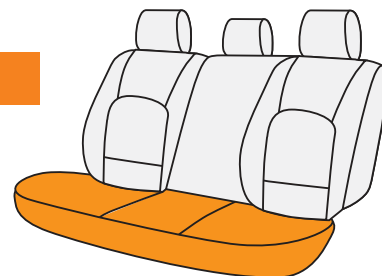
- 7 カバーを裏返した状態で、シートのラインに合わせてかぶせます。



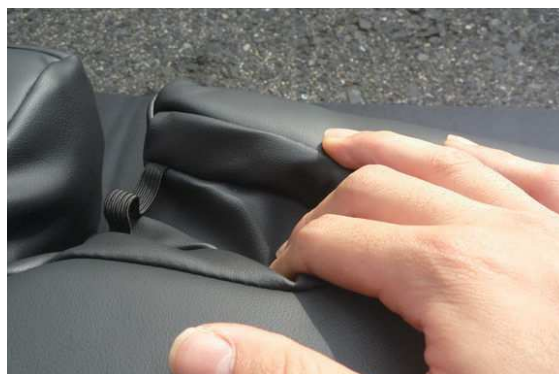
- 8 シートのラインからずれないように、カバーをかぶせます。



- 9 シートを裏返して、カバーに付いているベルトをバックルに通し、固定します。
(6ページ10番参照)



10 シート後ろ側の角にカバーを引っ掛けるようにして、カバーのマジックテープをシートに直接固定します。



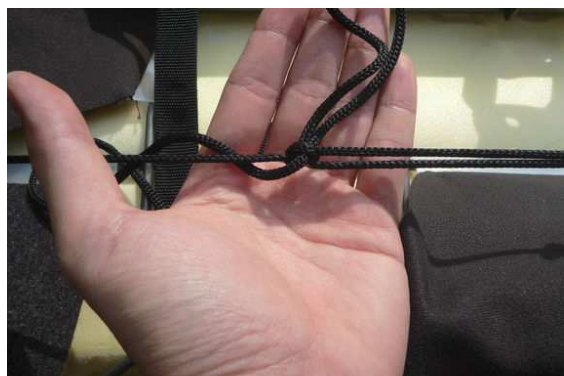
13 シートベルト収納部の生地をシートに合わせて馴染ませます。



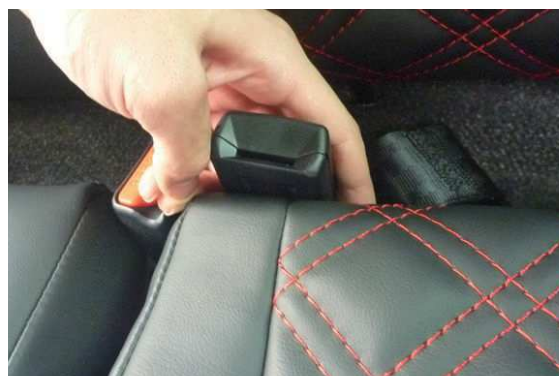
11 カバーの端から出ているヒモの片方で輪を作り、もう片方のヒモを通します。



14 カバーのラインを整え、2列目座面の完成です。
シートは背もたれカバーを装着後、車体に戻します。



12 ヒモを引き絞って結びます。
※強く引きすぎるとヒモがちぎれてしまう可能性がありますのでご注意ください。



15 シートを車体に戻す際は15ページ1番、2番で外したシートベルトバックルを、カバーに付いているゴムに固定します。

Step 6

2列目背もたれの 装着方法

※図は別車種の助手席側を使用。



- 1 シートのラインに合わせて、カバーをかぶせます。



- 4 入れ込んだ生地を後ろ側から引き出します。



- 2 1列目と同様に、ヘッドレストの台座を取り出します。この際、同じ要領でリクライニング用スイッチ部もシートの加工穴から取り出します。



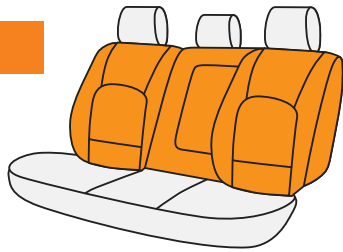
- 5 カバー外側面のファスナーを、生地同士を内へ寄せながら閉じます。



- 3 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 6 閉じたファスナーの余りは、カバーの内側へ入れ込みます。



Step 7

ヘッドレストの装着方法

※1列目ヘッドレストは運転席・助手席で形状が異なります。カバーには、10HR右席（運転席用）・10HR左席（助手席用）のタグが付いています。



7 4番で引き出した生地と背もたれ背面の生地を、マジックテープで固定します。



1 カバーを裏返してヘッドレストのラインに合わせてかぶせます。この際ヘッドレストの先端まで生地が張るように、しっかりとかぶせて下さい。



8 背もたれ背面のチャイルドシート固定用アンカーの隙間に生地を入れ込みます。



2 ヘッドレストのラインからずれないようにカバーをヘッドレスト全体にかぶせます。



9 カバーのラインを整え、2列目助手席側背もたれの完成です。運転席側も一部形状が異なりますが、同様に取り付けます。



3 ヘッドレストをシートから外します。カバーはヘッドレスト裏でブラックで固定します。



- 4 プラフックの固定方法は、カギ状のプラフックに板状のプラフックを、生地ごと巻き込むようにはめ込み固定します。



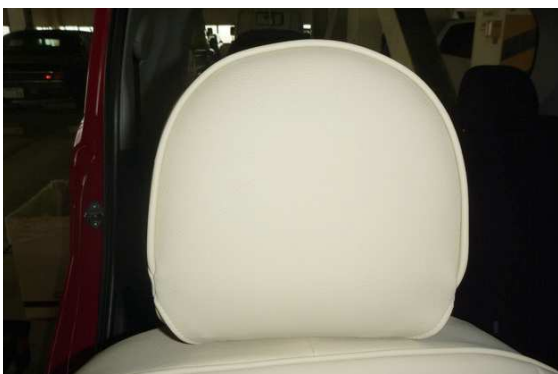
- 7 2列目左右席のヘッドレストも、1列目と同様に取り付けます。



- 5 正しく固定すると、このようになります。



- 8 2列目中央席ヘッドレストは、カバーを前側から後ろ側へかぶせるようにします。



- 6 カバーのラインを整え、1列目運転席側ヘッドレストの完成です。助手席側も同様に取り付けます。



- 9 ヘッドレストのラインからずれないようにカバーをヘッドレスト全体にかぶせます。



Step 8

1 列目アームレストの装着方法



10 ヘッドレストをシートから外し、ヘッドレスト裏で、カバーを内側へ寄せながらマジックテープを留めます。



1 カバーを半分程裏返して、アームレストの先端までしっかりとカバーをかぶせて下さい。



11 1 列目と同様にカバーをプラフックで固定します。



2 カバーをアームレスト内側のみ、かぶせた状態にします。



12 カバーのラインを整え、2 列目中央席ヘッドレストの完成です。



3 2番の状態のまま、アームレストをシートに戻します。



- 4 7ページ1番で外したキャップを元に戻します。



- 5 カバーを内へ寄せながら、ファスナーを慎重に閉じます。



- 6 カバーのラインを整え、1列目アームレストの完成です。



After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッツィオ キルティングタイプ・プロス クラッツィオ
プロスクラッツィオ タイプ2は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。

(巾135cm・メートル単位での販売となります)
クラッツィオ キルティングタイプは対象外です。



パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…→ 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

アルカンターラ・スエード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケツブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケツブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまった場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまうます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



Elazzio

SEAT COVER

クラッツィオ商品について詳しくは、ホームページをご覧ください。

www.11i.co.jp



「快適カーライフ空間創造企業」

ELEVEN
INTERNATIONAL

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

FAX.072-330-8816

www.11i.co.jp

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL.072-330-8000 FAX.072-330-8816